そよ風通信

２０２３年
１１月号
Ｎｏ.３１９

（ 西入君 ）

「 令和５年秋祭り 」

（ 君田フォトクラブ： 秋山 保 さん 撮影）

＜人口の動き＞ 君田町人口：1290 人（男性：626 人･女性：664 人） 世帯数：579 世帯【10 月 31 日現在】

編集・発行/君田自治区連合会 〒728-0401 三次市君田町東入君 644-8
Tel(0824)53-2759 Fax(0824)53-2779 E-mail:kimita-b@m-city.jp

支所だより

特殊詐欺に注意しましょう

電話やメールで市役所職員と名乗り「振込がある」とか「還付金がある」などと偽り、個人情報を聞き出す事案が発生しています。
不審な電話やメールが来たら、一人で対応せず家族や友人、警察に連絡しましょう。

盗難にも注意しましょう

先月から、道路のグレーチングやチェーンなど盗難の事案が発生しています。
また、トラックで「農機具等廃品回収」を目的に自宅付近に近づき、車庫や小屋にある物が盗まれることがあります。大事なものは宅内又は施錠できるところに保管しましょう。不審者や不審車両を見たら、警察に連絡しましょう。

お問い合わせ　三次市君田支所　ＴＥＬ　５３－２１１１
三次警察署（代表）　ＴＥＬ　６４－０１１０

火気の取り扱いに注意しましょう

１１月９日から１５日まで「秋の全国火災予防運動」が実施されます。
空気が乾燥するこの時期は、特に住宅火災が多く発生し、その火災の原因は火の不始末や配線の漏電などです。
これから年末を迎え、火災を起こさないよう点検や注意をしましょう。

１．寝たばこは絶対しない、させない。
２．「ストーブ」の周りに燃えやすい物を置かない。
３．「コンロ」を使うときは火のそばを離れない。
４．「コンセント」は、ほこりを清掃し、使わない時は抜く。

自宅の「火災報知器」を設置して１０年が経過していませんか！
いざという時、火災の時に正常に作動するかどうか確認をしましょう。

歩行者、自転車やバイク、車を運転するみなさんへ

１１月に入り、朝晩濃霧により見通しが悪くなっています。
また、イノシシ・シカ・クマが道路を横切ることで車の破損や事故も多くなります。
歩行者や自転車、バイク、車を運転するときは、交通ルールを守りましょう。
子供や高齢者に配慮した運転を心がけましょう。
歩行者は、反射タスキや明るい服装を身に着けましょう。自転車も反射材や、ヘルメットの装着により自身の安全を確保しましょう。

特 集　こんにちは　君田診療所です！

三次市国民健康保険君田診療所は、昭和 30 年６月に設立され、約 70 年地域の皆さんの健康の拠りどころとして、運営をしてきました。

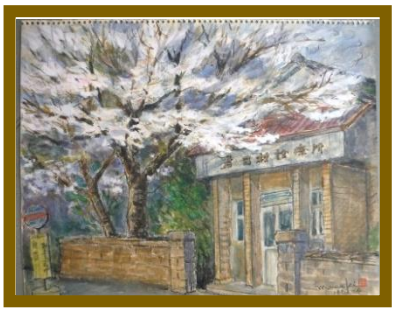
初代所長の中村知己先生、河野彰先生、荒瀬秀治先生、そして平成 31 年４月に黒川純一先生が着任し、診療にあたっています。

診療科は内科ですが、幅広く診療を行っています。「何科を受診したらよいか、どこの病院にいくべきか分からない」という場合でも対応し、必要に応じて市立三次中央病院や専門医療機関を紹介します。

また、日々の診療の他にも、

- ○自宅や高齢者施設への訪問診療
- ○人間ドック受診後の健康相談
- ○インフルエンザ・新型コロナワクチン等の予防接種
- ○進学や就職の際に必要となる診断書作成
- ○介護保険サービスを受ける際の医師意見書作成
- ○企業の職員健診

なども行っています。



高田正樹先生による初期の君田診療所を描いた絵画が、窓口に飾られています。

地域の方々が健康を維持し、元気に生活を送っていただけるよう、身近な診療所として運営していますが、地域医療を守るためには地域の皆さんの支えが必要です。

地域のかかりつけ診療所として、積極的に君田診療所をご活用ください。

「お気軽にお越しください」と 職員の皆さん

【君田自治区連合会 会長 宮本 正和 から】

三次市においてもここ数年、地域医療を担う医療機関がいくつか閉院し、特に高齢者の方は不便で不安な日常を感じておられると思います。高齢化が進み、交通にも不便を感じる中、診療所は地域の健康を守る存在として、とても心強く感じています。

【市役所担当　健康推進課 健康企画係長 塚本 直巳 から】

旧君田村役場に勤務していた際には、近くに診療所があって、とても助かっていました。いま、縁あって診療所を担当しています。君田診療所は、県内の医療機関で勤務した黒川先生と地域の事情に精通したスタッフにより、充実した診療体制となっています。地域のかかりつけ診療所としてご利用ください。

＜ 診療日 ＞

	9:00～12:00	13:30～16:30
月	○	○
火	○	○
水	休診	休診
木	○	○(往診日)
金	○	○

福がたくさん訪れるよう、来年の干支“辰”を作ってみませんか！

参加者募集中

世界に一つ。来年の干支「辰」を、ご自分で作ってみませんか。

樹脂粘土を用い、非常に軽く半永久的に楽しめます。

日時：１２月１５日（金）１４：00～15：00
場所：君田生涯学習センター
参加費：1,000 円（材料費込）
お申込先：君田自治区連合会事務局
（☎ ５３－２７５９）

頑張った！　読書祭り！！　【君田小学校】

１０月２０日、「読書祭り」を行いました。子ども達は「読書祭り」に向けて、これまで練習を重ねてきました。

１・２年生は「きりかぶのあかちゃん」の劇を発表しました。自分のセリフを大きな声で自信をもって言い、体全体を使って自分の役柄を演じることができました。詩の音読や演奏など様々な表現方法を取り入れ楽しい発表になりました。

１・２年生
「きりかぶの
あかちゃん」

３・４年生は、総合的な学習の時間の君田の地域学習について、劇団「君田っ子」の公演という形で発表をしました。君田地域の特産品づくりを支え行動されている人のこと、地域でその昔たたら製鉄が行われていたことを、資料を大きな画面に映しながら説明したり、クイズを取り入れたりして、会場を巻き込んでの発表となりました

３・４年生
「劇団君田っ子
君田の特産品を紹介しよう」

５・６年生は、「君田小学校の伝統を受け継ごう」と詩「ふるさと」の群読、七本松太鼓の発表をしました。本校の読書教育の歴史や、君田小学校の玄関前にある石碑から考えた読書と自分とのかかわりに対する考えを伝えました。そしてもう一つの伝統である七本松太鼓。今年も息の合った力強い演奏を聞かせてくれました。

人前で発表するという、普段はなかなかできない体験を通して、一回り大きく成長した君田小学校の子どもたちに、今後とも応援をお願いします。

５・６年生「君田小学校の伝統を受け継ごう」

＜ 食推さんのコーナー ＞

減らそう！　食品 ロス！

夏の定番 そうめん！　残っていませんか?!
冷蔵庫にある材料（ちくわ・ハム・野菜 何でもOK）と一緒に炒め
めんつゆで味付けをして、焼きそーめんの出来上がりです!!

“ 焼き そうめん”

食品ロスを削減するために考えたメニューです。みなさん！
作ってみてください!!

【材料】（２人分）
そうめん・・１００ｇ
麺つゆ（濃縮２倍）・・４０ｇ
ちくわ・ハム・野菜など・・適量

【 作り方 】
① 乾麺のそうめん（うどんでもよい）１００ｇ（２束）を少し軟らかめに茹でる。
② フライパンに油を入れ野菜やハム等適量を炒める。
③ 材料が少し しんなりしたら麺を入れる。
④ 麺つゆ（濃縮２倍）４０ｃｃを全体に回しかけ、塩・こしょうで味をととのえる。

君田図書館だより

2023年11月号

開館時間：9時30分～18時　12～13時閉館

休館日：毎週月曜日/年末・年始　　三次市君田町東入君644-8

ホームページ：https://tosho.city.miyoshi.hiroshima.jp　Tel/Fax：(0824)53-7050

本のメッセージカード

10月13日に「第15回本のメッセージカードコンクール」の審査会を行い、君田町内からは図書館賞に、上野涼介さん、村上こはるさん、魚見颯希さん、大槻陸さん。入選に、安田愛心さん、小西陽さん、曽根裕紀乃さん、小前壱晟さん、大野龍哉さん、髙下拓真さん、松本葉琉香さん、梅木泰我さん、小西優衣さん、曽根美裕菜さんが、そして団体賞に君田小学校が入賞されました。たくさんのご応募、ありがとうございました。入賞作品は、中央館にて展示し、その後、市内各図書館で巡回展示します。

古本リサイクル市

11月3日（金）10時～
（なくなり次第終了）
除籍本・雑誌。寄贈本などを無料でお譲りします。

◆ご家庭で不要になった本がありましたら図書館までご持参ください。

新しく入った本

		書名	著者名	分類
一般書	実用書	感動だけが人を動かす	永松　茂久	159ナ
		知れば知るほどおもしろい琉球王朝のすべて	上里　隆史	219.9ウ
		k.m.p.の、石コロ、ぐるぐる。	k.m.p.	459ケ
	文学	ヴァイオレット・エヴァーガーデン　上下	暁　佳奈	Y913.6ア
		うつけ屋敷の旗本大家	井原　忠政	B913.6イ
		大河の剣	稲葉　稔	B913.6イ
児童書	絵本	ここはおうち	谷川俊太郎／文，junaida／絵	Eジ
		ぐるんぱのようちえん	西内ミナミ／さく，堀内誠一／え	Eホ
		つくる	谷川　俊太郎／文，福田　岩緒／絵	Eフ
	知識	ぼくは本のお医者さん	深山　さくら	022.8ミ
		写真だから折り方がわかりやすい!たのしい折り紙203	寺西　恵里子	754.9テ
	読み物	涙の音、聞こえたんですが	嘉成　晴香	Y913.6カ
		コグニのはじまり	いとう　ひろし	913.6イ
		夜空にひらく	いとう　みく	913.6イ

図書館カレンダー

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	☺3	4
5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	○28
29	30	31				

12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	○18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■休館日　☺行事　○ばんびのお話し広場

ばんびのお話し広場

日時：11月25日(土)
10:30～
場所：　君田生涯学習センター
（詳細は、ばんびのお話し広場のInstagramに掲載）

三次市防災士ネットワークスキルアップ研修が君田町で行われました

10月1日（日）10時から、櫃田の沖の原ふれあい農園にて、三次市防災士のスキルアップ研修が行われました。今回は、第４ブロック（君田、布野、作木）の主催でした。テーマは「アウトドアでエンジョイ防災！」。防災士20名の参加と備北消防から５名の消防士も来ていただきました。

研修講座は４項目。

① ロープワーク

消防団の人達はよく知っているロープのいろいろな結び方を教わりました。簡単な様で意外と難しい結び。人命救助の時に役立つ人間を担ぐ「ほどけない結び」。他にも生活に役立つロープの結びを学びました。

② 救急救命

備北消防の方に人形を使っての指導を受けました。AEDの使い方、人工呼吸のやり方などの基本を研修。何回もやっている事でも忘れている事もあり、とても良い復習になりました。

③ 火おこし

マッチもライターも無い時代（災害時も）を想定して、紐の付いた細い丸木を回転させて、木と木の摩擦で火をつける方法。他にも金属棒に金属板を摺り合わせ、火花を飛ばして火をつけるという事もやりました。皆さん悪戦苦闘されて、なかなか火はつきませんでした。ライターのありがたさをつくづく実感させられました。

④ ビニール炊飯

ご存知の方も多いと思いますが、洗ってない白米と水を耐熱ビニール袋に入れて５分間位置き、熱湯の中で25分位煮ます。鍋から出して10分位蒸らしたら炊き上がり。温めたレトルトカレーをかけて出来上がり。「青空の中、屋外で食べるカレーは一段と美味しかった」と皆さん満足の笑顔でした。避難時にはかならず役に立ちます。

わずか２時間余りの研修でしたが、それぞれ真剣に時には笑いありと、今回の研修テーマ「アウトドアで楽しい防災！」をみんなでやり遂げました。お互いの親睦もはかれて、楽しく充実した研修になりました。今後の地域防災活動にきっと役立つと確信しました。防災士の皆さんお疲れ様でした。備北消防の消防士の皆さん、応援ご指導ありがとうございました。　そして何よりも皆さんに「君田町にはこんな素晴らしい場所があるんだ」と言っていただいた事、知っていただいた事が主催者にはとても嬉しかった一日でした。

防災士　宍戸 晴昭

君田自治区連合会 12月展示

写快人集団 写真展

こだわりの写真が展示されます。

期　間：１１月２７日(月)
～１２月９日(土)

場　所：君田生涯学習センター
玄関ホール